



2026 年 10 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社プラスアルファ・コンサルティング
代 表 者 名 代表取締役社長 三 室 克 哉
(コード番号：4071 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役 コーポレート部門担当 野 口 祥 吾
(TEL. 03-6432-0427)

生成 AI を活用した対話スキルトレーニング・面談支援ツール

「AI プラストーク」に、コンテンツを自動生成する「シナリオ作成支援機能」を搭載

～AI との対話や社内資料の取り込みにより、高品質なロープレ教材を生成～

当社は、営業・コールセンター・人事など幅広い業務で活用できるロールプレイングツール「AI プラストーク」に、「シナリオ作成支援機能」を搭載したことをお知らせいたします。

【添付資料】プレスリリース：

生成 AI を活用した対話スキルトレーニング・面談支援ツール

「AI プラストーク」に、コンテンツを自動生成する「シナリオ作成支援機能」を搭載

～AI との対話や社内資料の取り込みにより、高品質なロープレ教材を生成～

以 上

2026 年 10 月 22 日



生成 AI を活用した対話スキルトレーニング・面談支援ツール

「AI プラストーク」に、コンテンツを自動生成する

「シナリオ作成支援機能」を搭載

～AI との対話や社内資料の取り込みにより、高品質なロープレ教材を生成～



株式会社プラスアルファ・コンサルティング（本社：東京都港区、取締役社長：鈴木賢治、証券コード：4071）は、営業・コールセンター・人事など幅広い業務で活用できるロールプレイングツール「AI プラストーク」に、「シナリオ作成支援機能」を搭載したことをお知らせいたします。

本機能では、AI とチャット形式で対話する、または社内ドキュメントを指定するだけで、ロールプレイング（以下、ロープレ）コンテンツを自動生成できます。

これにより、利用者の AI リテラシーに左右されることなく、現場のマニュアルやナレッジを活用し、自社業務に即した高品質なロープレ教材を短時間で作成することが可能になります。

■ロープレコンテンツ作成の工数を削減し、教材品質の標準化を実現

近年、生成 AI の急速な進化により、AI との対話を活用したロープレトレーニングが広がりつつあります。一方で、多くの企業では、「ロープレ教材の作成が追いつかない」「定型的なコンテンツしか作成できない」といった課題を抱えています。

また、シナリオ生成には適切なプロンプト設計が求められますが、高い AI リテラシーが必要となるため、作成者によって教材品質にばらつきが生じやすい状況があります。

さらに、組織拡大や新サービス立ち上げ、市場ニーズの変化に伴い、研修教材を迅速に生成・更新する重要性が高まっています。

こうした背景から、「AI プラستーク」に、ユーザーが AI との対話を通じて高品質なロープレコンテンツを自動生成できる「シナリオ作成支援機能」を搭載しました。

本機能により、研修担当者や現場マネージャーは、高品質な教材を短時間で作成できるようになり、準備の効率化と教材品質の平準化（標準化）につながります。



作成の流れが分かる画面イメージ

■「シナリオ作成支援機能」の特長

1. チャット形式でコンテンツを生成

ユーザーは、チャット形式で AI に要望を伝えるだけで、ロープレコンテンツを生成することができます。専門的なプロンプト（指示文）設計の知識は不要で「新人向けに難しい顧客対応を想定した営業トーク訓練シナリオを作りたい」「クレーム対応をテーマに高難度のシナリオを作成したい」といった自然な指示に対応します。

これにより、AI リテラシーの有無を問わず、研修担当者から現場マネージャー、部門責任者まで、誰でも一定品質のコンテンツを作成できます。

2. AI との対話で理想のシナリオへブラッシュアップ

AI との対話を重ねながら、シナリオを段階的にブラッシュアップできます。

「もう少し難易度を上げたい」「このポイントをより強調したい」「別の切り口も試したい」といった要望を対話形式で反映しながら、理想のシナリオへと仕上げるのが可能です。

ロープレコンテンツの要件を最初から具体化する必要はなく、AI との対話を通じて発想を広げながら、現場のニーズに即したコンテンツを効率的に作成できます。

3. 既存の社内ナレッジを活用してロープレコンテンツ化

営業資料や顧客対応マニュアル、社内研修資料などのファイルをアップロードするだけで、自社のナレッジ（知見）を教材データとして活用できます。

「クレーム対応マニュアルを実践的なロープレコンテンツに変換したい」「営業トークスクリプトをもとに新人向けロープレを作成したい」といった要望に対応し、現場に蓄積された知識やノウハウを実践的なトレーニング教材へと展開することができます。

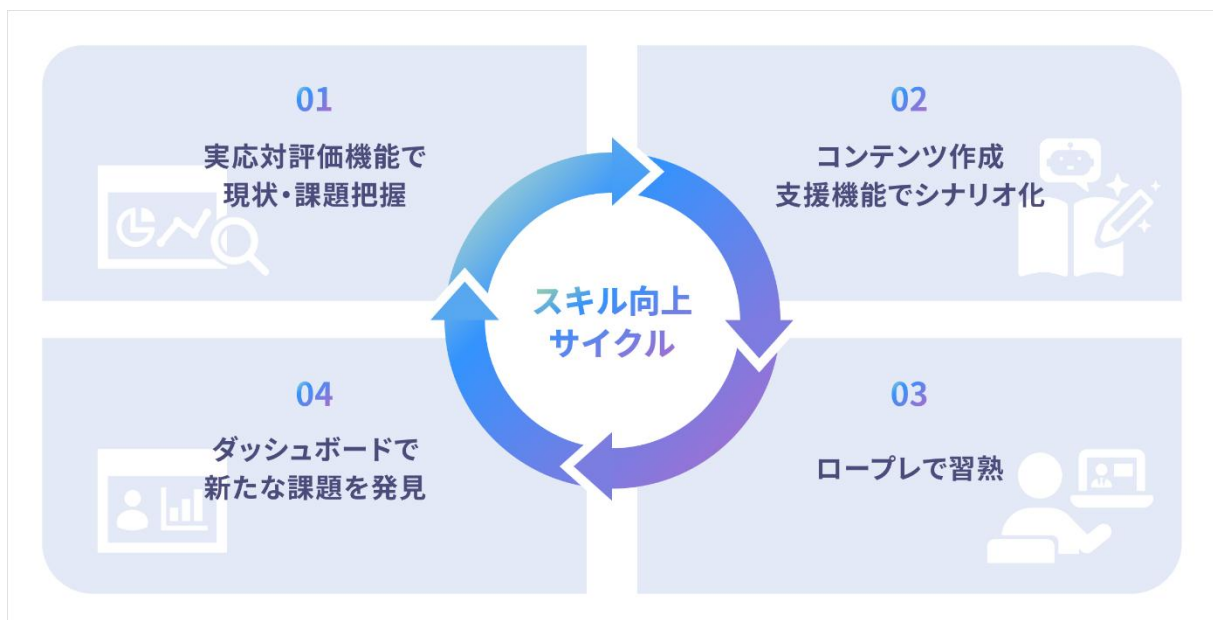
これにより、既存ナレッジの価値を最大限に活用したロープレコンテンツの作成が可能となります。

■「AI プラストーク」内のスキル向上サイクルを、高速かつ高いレベルで実現

「AI プラストーク」では、以下のプロセスを通じて、継続的なスキル向上サイクルの構築を支援しています。

- ・対応評価機能による現状把握・課題抽出
- ・シナリオ作成支援機能によるロープレシナリオの作成
- ・AI ロープレによるトレーニングの実施
- ・ダッシュボードによる振り返り・改善ポイントの可視化

今回搭載した「シナリオ作成支援機能」は、このサイクルにおけるシナリオ作成工程を大幅に効率化することで、現場の課題を迅速にトレーニングに反映し、人材育成のスピードアップを実現します。



対応評価とダッシュボードを組み合わせたサイクルの画像

1. サイクルの高速化

シナリオ作成支援機能により、従来は数時間を要していたシナリオ作成を最短1分程度で完了できます。これにより、現場マネージャーは「今月の営業トーク改善」「顧客ニーズの引き出し方」といったタイムリーなテーマの

ロープレコンテンツを迅速に作成できるようになります。市場や現場環境の変化を反映したトレーニングをスピーディーに展開できるため、継続的なスキル向上を支援します。

2. スキル向上サイクルの品質向上

AI を活用したロープレコンテンツの作成では、プロンプト設計のスキルや経験によって生成されるコンテンツの品質に差が生じやすく、教材作成が属人化しやすいという課題があります。

本機能では、AI との対話を通じて誰でも簡単に品質を確保しながらロープレコンテンツを作成できるため、教材品質の標準化とコンテンツ作成業務の属人化防止に寄与します。

さらに、顧客対応の現場で培われたベテラン社員のノウハウや経験知をシナリオ作成に反映しやすくなるため、これまで組織内に散在していた暗黙知や現場知見を教材として共有・展開することが可能です。その結果、組織全体の学習効果を高め、スキル向上サイクルの品質向上につながります。

「シナリオ作成支援機能」は、こうしたスキル向上サイクルを高速に回し続けるための重要な基盤となります。

<次世代トレーニングソリューション「AI プラストーク」>

AI プラストーク (<https://www.pa-consul.co.jp/ai-plustalk>) は、実際の会話履歴などの社内データを活用して、生成 AI が顧客や商談相手、採用候補者などのリアルなペルソナを再現し、実践的な応対練習を可能にする次世代トレーニングソリューションです。

音声対話型のロールプレイングを通じて、生成 AI が客観的な評価と具体的な改善アドバイスを即座にフィードバックするため、現場に近い状況での模擬会話を安全な環境で繰り返し練習することが可能です。コールセンターでの応対、営業商談、採用面接など、ビジネスにおける様々な対話場面に対応し、組織全体の対話力強化と業績向上を支援します。

<株式会社プラスアルファ・コンサルティングについて>

株式会社プラスアルファ・コンサルティング (<https://www.pa-consul.co.jp/>) は、『あらゆる情報から付加価値を生み出し続ける、見える化プラットフォーム企業』として、2006 年の設立以来、顧客の声や顧客データ/購買データ、人事情報のようなビッグデータを「見える化」し気づきを与える力を持つ、「テキストマイニング」や「データマイニング」などの技術を核としたクラウドソリューション事業を行っています。様々な情報を「見える化」することで、お客様のビジネスに+α（プラスアルファ）の価値を創造するためのソフトウェアの開発・販売、コンサルティング、新規事業創出を行っています。

<プレスリリースに関するお問い合わせ>

株式会社プラスアルファ・コンサルティング

イノベーション推進本部

担当：五十嵐・後藤・堀

TEL：03-6432-4016

E-mail：mieruka-info@pa-consul.co.jp